

確 認 事 項

1. ベンチは組合せ表の番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側に位置し、ユニホームは淡色を使用する。ただし、ユニホームの濃淡については、両チームの話し合いにより決めてもよいこととするが、着用するTシャツ、アンダーガーメントはユニホームと同系の色でチームメイトと同色、型のものとする。
2. 原則、テーブル・オフィシャルは前試合の負けチームが行う。第1試合のテーブル・オフィシャルは第2試合のチームで行うこととする。前半は組合せ表の番号の若いチームが行い、後半はもう一方のチームが行う。併せて、試合開始が遅れることのないように、テーブル・オフィシャルに試合終了後速やかにつくようにし、指導者は直接、指導、監督にあたる。
3. ベンチには、申込書に記入してあるコーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、その他各1名、選手15名以内のみ入ることができ、その他は観覧席等で応援する。(原則としてコーチライセンスを保有し、首からコーチライセンスカードを提げて、立って指揮を執る指導者の名前を「コーチ」の欄に記入する。)

なお、登録内容(コーチ、帯同審判、コミッショナー、選手)に変更があった場合は**必ず1試合前(1時間)に会場主任に報告することとし、了解が得られた場合のみ認められる。**(メンバー表の試合前の提出は行わない。)
4. 試合時間は **6分(1クォーター) - 1分 - 6分 - 5分(ハーフタイム) - 6分 - 1分 - 6分** とする。但し、「1分」は、1分後に試合開始ができる時間であり、交代等は『速やか』に行うこと。※クォーター間の1分を計測する。
5. 試合開始は原則予定時刻で行うが、試合進行が予定より遅れている場合は、前試合終了後10分後にゲームを開始し、試合時間が予定より早く進行している場合は、開始時刻を繰り上げて行うこともあるので次のゲーム関係者は注意しておくこと。
6. ハーフタイム(5分)の間、次試合のチームはコートへ出て練習してもよい。ただし、最初の2分間のみとし、経過後は速やかに退場する。
7. ベンチでは指揮をとるコーチ以外の関係者、選手は席を立ち続けての応援をしない。
8. **チーム表示は各チームにおいて『A4サイズ横』で作成し、管理、保管すること。**
9. **指導者は、必ず1試合(1時間)前には会場に到着し、大会本部に到着したことを報告の上、「コーチ」の変更がある場合には確実に本部に報告する。**
10. **審判は、帯同制とする。(ただし、準々決勝以降は連盟派遣による)**
 - ・帯同審判員はJBA D級審判員以上の資格を有し、且つミニバスケットボールのルールに精通した、審判経験の豊富な方とする。
 - ・帯同審判員のチーム掛け持ちは禁止する。(1人1チームのみ)
 - ・**必ず1試合(1時間)前には会場に到着し、大会本部に到着したことを報告の上、試合、相手審判及び施設・器具の確認をすること。**
 - ・帯同審判がない場合は、地区主任に相談のうえ、必ず手配すること。
11. **コミッショナーは、帯同制とする。(ただし、準々決勝以降は連盟派遣による)**
 - ・帯同コミッショナーはJBA E2級以上のコーチライセンスまたはJBA B級審判員以上の資格を有すること。
 - ・**必ず1試合(1時間)前には会場に到着し、大会本部に到着したことを報告すること。**
12. **会場準備について**

各会場の開場は「午前8時30分」を予定しており、当該会場で試合をするチームは、会場における設営・撤収について協力すること。(各チーム2名程度)

※ 基本的には第1～3試合のチームが準備、第4試合以降のチームが撤収とする。

※ 第2日目の滑川、アイシン会場に関しては、当日の準備はないので、第4試合以降のチームでの撤収のみとする。

※ 第2日目の朝日、福野会場に関しては「午前8時」に開場を予定しており、第1～3試合のチームが準備、第4試合以降のチームが撤収とします。